



板室温泉



塩原温泉

News
03

塩原温泉地区・板室温泉地区が 県内初の「ゼロカーボンパーク」に

日光国立公園の塩原温泉地区・板室温泉地区が、県内で初めて、全国では3番目に環境省の「ゼロカーボンパーク」に登録されました。環境省と一体となって脱炭素化への先進的な取り組みを進め、持続可能な観光地づくりを加速します。

〈主な取り組み〉

- ▼塩原温泉地区
 - ・地熱エネルギーへの理解醸成
 - ・グリーンスローモビリティ(時速20キロメートル未満で公道を走る電気自動車)の活用
- ▼板室温泉地区
 - ※グリーンスローモビリティを利用した自動運転バスの実証実験を県事業として実施予定。その結果をもとに活用を検討。
 - ・プラスチックごみ削減対策

▼両地区共通

- ・温泉供給設備の高効率化
- ・持続可能な観光地づくり(オーバーツーリズム対策、災害・感染症などの危機管理対策、受け入れ環境の整備、環境保全などの総合的な観光マネジメント)

▼問い合わせ

○本気候変動対策局

☎0287(73)5170

News
01

10月31日執行 衆議院小選挙区選出 議員選挙の結果をお知らせします

〈投票結果〉

当日有権者数	9万7227人
投票者数	4万9345人
投票率	50.75%



〈開票結果〉

届出順	候補者氏名	本市の得票数	栃木県第三区 全体の得票数	結果
1	いが央	1万5798票	3万9826票	
2	やな和生	3万2124票	8万2398票	当選

〈若い世代30人が投票に立ち会いました〉

本市初の試みとして、18歳以上25歳未満の市民30人が市内の投票所で投票立会人に従事しました。午前7時から午後8時までの長時間にわたり、投票が公正かつ適正に行われているかを、有権者の代表として真剣に見守りました。那須高校3年生の井上祐麻さんは「貴重な経験をすることができ、うれしかったです」と話してくれました。今回の経験から、日本の未来を担う若い世代の選挙への関心が高まることを期待しています。

▼問い合わせ

○本選挙管理委員会事務局

☎0287(62)7183



投票立会人

News
02

電気自動車を活用した 災害連携協定を締結しました

本市は10月28日、日産自動車(株)、栃木日産自動車販売(株)、日産プリンス栃木販売(株)と、電気自動車を活用した災害連携協定を締結しました。

この協定は、本市で災害による停電が発生したとき、市の避難所などに、日産の販売店に配備している電気自動車を無償で借り受け、電力を供給するものです。電気自動車から給電することで、災害時にも避難所などで継続して電力が供給できる体制を整え、皆さんの生命と安全を守ることを目指します。

締結式では、日産自動車(株)の後藤理事から「市の目指す『環境にやさしく、災害に強いまちづくり』の役に立てるよう、日産グループ一丸となってサポートします」とのあいさつがありました。また、締結式終了後は、本庁舎駐車場で電気自動車からの給電を実演しました。I Hヒーターに電力を供給し、地元産のチーズや野菜をふんだんに使ったチーズフォンデュを調理して、来場者に振る舞いました。

市では、平常時も電気自動車の普及促進を行い、引き続き環境・防災意識の向上を目指していきます。

▼問い合わせ

○本総務課

☎0287(62)7150



News
04

県内で初めて「世界の持続可能な 観光地TOP100選」に選出

今年度、本市は観光庁の「日本版持続可能な観光ガイドライン」モデル地区に選ばれています。その取り組みの一環として、国際認証団体グリーン・DESTINEーションズが行う表彰制度にエントリーしました。その結果、観光や地域づくりに関する100項目の基準のうち15項目を満たし、県内で初めて「世界の持続可能な観光地TOP100選」に選出されました。持続可能な観光地として、国内外で広く知られるようになることを期待されます。

〈高く評価された点〉

- ・入湯税を活用して宿泊事業者にPCR検査を行うなど、新型コロナウイルス対策と観光誘客の両立を図ったこと
- ・多くの文豪が訪れたという塩原温泉郷の歴史を伝承する取り組み

〈今後の取り組み〉

- ・観光マスタープランを着実に推進し、ウェルネスなツーリズムの実現を目指す
- ・持続可能な観光推進体制を確立し、積極的に情報を発信する
- ・法定外目的税(新たな財源)の導入検討など、財源確保の仕組みを構築する

▼問い合わせ

○本商工観光課

☎0287(62)7156

